



能登教区通信

このたび、標記通信2021年1月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 幽溪 浩

教区教化事業のご案内

※会場は全て能登教務所(済美精舎)研修室です。

※新型コロナウイルスの感染予防に御協力ください。尚、感染状況によっては日程変更又は中止とする場合があります。

※感染症対策により参加人数制限をしていますので、必ず事前にお申し込みをお願いします。お申し込みのない場合、当日の参加をお断りする場合があります。

◆和讃研修会◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2021年1月18日(月) 午後1時30分～4時 **※申込締切1月8日まで**
第2回 2021年3月4日(木) 午後1時30分～4時 **※1月末に案内予定**
- ・講師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内容 「高僧和讃」に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・定員 20名 ※先着順。チラシの申込用紙、メール、電話にてお申し込みください。
- ・参加費 500円/1回
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆靖国問題研修会◆ 時代社会部門

- ・日時 2021年2月16日(火) 午後1時30分～3時30分
- ・講師 中山 善雄 氏(真宗大谷派(東本願寺) 教学研究所研究員)
- ・定員 20名 ※先着順。チラシの申込用紙、メール、電話にてお申し込みください。
どなたでもご参加いただけます。
- ・備考 講師の出向はありません。本山にいる講師と教務所をオンラインでつないでの開催となります。

教化事業・その他行事のご報告

◇能登教区報恩講◇ 総合教化本部

済美精舎(能登教務所)の本堂に多くの方々にご参集いただいて法座が開かれるのは、本当に久しぶりのことでした。

ご承知のように、この1年間は新型コロナウイルス感染症の問題で、世界中の人々の生命や健康、そして社会生活に深刻な影響がもたらされています。私達の能登教区の教化活動においても、感染拡大を懸念して、ほとんどの教化事業をやむなく中止せざるを得ないという事態になっています。

そのような状況にあつて総合教化本部では、「何とか教区報恩講だけは、たとえこれまでとは違った日程・内容になっても是非開催したい」という願いが確認されました。その願いのもと、参勤・参詣者の皆様の感染予防を最優先に考えた実施内容にしなければならないということで、各種関係団体の皆様と協議をし、実施内容を練り、準備を整えて、ようやく報恩講の日を迎えることができました。



実施にあたって、すでに総合教化本部で検討されていた教化事業開催に向けた新型コロナウイルス感染予防対策に準じて、受け入れ態勢や内容を工夫しました。その一部を紹介しますと、

- ・一法座を1時間30分以内に収めるような内容に工夫。
- ・会食時の感染が一番危惧されるため、お斎の提供を中止。また、それに応じた日程を設定。
- ・参勤・参詣者全員にマスク着用を徹底。
- ・受付時に、検温・消毒を励行し、氏名、住所、連絡先、健康状況等を記載した名簿を作成。
- ・本堂内に間隔を充分に保って椅子を配置し、参詣者の密接を回避。
- ・休憩時に一斉換気し、椅子や階段手摺、トイレのドアノブ等の消毒を徹底。
- ・出仕者の密集を回避するため、出仕人数を制限。



以上により数々のご不便やご不満の点があつたとは思いますが、皆様のご理解とご協力によりまして、無事にお勤めを終えることができました。

新型コロナウイルス感染拡大がまだまだ収束を見せておらず、むしろ流行の第3波が危惧されている最中のことで、外出することも躊躇される状況でしたが、のべ100人前後の方々にご参集いただきました。もちろん例年に比べて参詣者数の減少は否めませんが、このような状況下にあつても、法座に身を運び、お念仏の教えをいただいている喜びを、お一人おひとりと共に分かち合うことができたことは大変有り得難いことであつたと思います。

蓮如上人の『御俗姓』の中に、報恩講について、「毎年の例時として、…(略)…形のごとく報恩謝徳のために、無二の勤行をいたすところなり」とあります。如来・聖人の恩徳に報謝するために、いつもの日に、いつもの如く無上のお勤めをさせていただきますと。これは単に、定められた型の如くにという形骸化したお勤めを念頭に置かれた言葉ではないのでしょうか。いつもの如くにお勤めできることが、当たり前のことではなく、有り得難いことであるという喜びを共に確かめ合っておられる言葉ではないかと、この度のコロナ問題の中でままたらぬ報恩講をお勤めさせていただく中で、逆に領き直させていただいたことでした。(総合教化本部長 大窪 祐宣 記)



本山・教区事務についてのご連絡

◇教区新年互礼会について◇

本年度の教区新年互礼会は、現在の全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、開催いたしません。

◇「新型コロナウイルス感染症に関する寺院・教会ガイドライン」が策定されました◇

このたび、宗派において「新型コロナウイルス感染症に関する寺院・教会ガイドライン」が策定されました。1部同封いたしますのでご覧ください。

本ガイドラインは、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」をはじめとする政府の対処方針を踏まえて、寺院・教会等において、ご門徒や地域等への感染防止に努めつつ、寺院活動を継続するための感染防止の考え方や例示等を取りまとめたものです。新型コロナウイルスを正しく理解し、感染予防に努めながら、安心してご参拝いただける聴聞の場を開いていきましょう。

なお、宗派ホームページでガイドラインの Word 版、PDF 版が公開されていますので、ぜひ、寺院・教会でご活用ください。

◇組門徒会員の改選について◇

能登教発第135号記載の「組門徒会員に関するしおり」並びに組長に提出する「組門徒会員選定報告書」を、今月の発送に同封しております。しおりをご一読いただき、男女共同参画推進に向けた組門徒会員選定にご理解とご協力をお願いいたします。

組長への報告最終日 2021年2月9日(火)まで

◇教務所事務休暇について◇

下記の期間、年末年始事務休暇とさせていただきます。

2020年12月28日(月)～2021年1月6日(水)まで

※1月7日(木)より通常通り事務を始めます。休暇中はご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇本山経常費年末 完納について◇

能登教区では、「年末金」として12月中に多くの御寺院に経常費御依頼金を御完納いただいておりますこと、誠に感謝申し上げます。今年度の年末完納扱いは2021年1月20日(水)までとなっておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。(年末完納での申請の際は、法要座次・衣体許可内規の額を10分の8に減額することができます)

◇本山経常費完納寺院◇(2020.11.1～11.30迄)

2020年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	正明寺	正誓寺	願生寺	穴水組	法性寺	
第2組	子浦専勝寺			第10組	浄福寺	
第4組	正久寺			第11組	善正寺	法広寺
第6組	願入寺			第12組	明傳寺	
第7組	専照寺			第13組	長興寺	
第8組	養覺寺	徳寶寺	願成寺	第14組	託因寺	
鶴川組	正覺寺	専順寺	一念寺			

◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇

(2020.11.1～11.30迄)

2019年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただき有難うございました。ここにご披露申し上げ、御札に代えさせていただきます。

第2組	子浦 専勝寺	第8組	徳寶寺
第5組	正光寺	鶺鴒組	専順寺 一念寺
第6組	願入寺	第11組	法広寺
第7組	照福寺 専照寺		

◇敬弔◇(教区通信12月号掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第5組	常念寺	前坊守	深山 トモエ	2020年11月30日
穴水組	光宗寺	前住職	住川 隆尚	2020年12月4日
第14組	聞成寺	前坊守	上野 純子	2020年12月9日

◇しんらん交流館ホームページ(浄土真宗ドットインフォ)をご活用ください◇

《寺報を作ろう》

寺報作成のノウハウを紹介した特設ページが公開されています。

わかりやすい解説に加え、すぐに活用できる雛形を各種掲載し、手書きの寺報にも対応しています。ぜひ、ご活用ください。寺報作成支援ページはサイトトップページの特集バナーから閲覧できます。

<https://jodo-shinshu.info/wp-content/themes/shinran/jiho/index.html>

《新型コロナウイルス感染症の影響下における寺院の教化活動の工夫に関する調査報告》

真宗教化センター寺院活性化支援室では、この度の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下における、寺院の教化活動で行われている様々な工夫についての事例を収集すると共に、教化の現場における新たな課題を整理し、宗派の施策の検討に資することを目的として「新型コロナウイルス感染症の影響下における寺院の教化活動の工夫に関する調査」を2020年9月に実施しました。(調査対象:全25教区394カ組の組長寺院/有効回答380カ寺・回収率96.45%)

単純集計の結果が公開されていますので、ご覧ください

<https://jodo-shinshu.info/covid-19-survey/>

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう

能登教区教化スローガン

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

慶讃テーマ

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

能登教区ホームページアドレス URL <http://ohigashi-noto.jp/>